

# 江戸幕府の 役職就任と 文書管理

▼著▲吉川紗里矢 一橋大学大学院非常勤講師

A5判上製カバー装／456頁●定価：本体8,800円＋税



幕政期の大名・旗本は官職を得るためにいかに奔走したか。彼等の昇進活動と仲介する文書から読み解く新たな幕藩政治史。

第15回 徳川奨励賞受賞



電子書籍 同時刊行予定!!

価格等は、KinoDen/Maruzen eBook Library/  
EBSCO eBooks ほか各サービスにお問い合わせ下さい。

ゆまに書房

# 江戸幕府の役職就任と文書管理

[著] 吉川紗里矢  
一橋大学大学院非常勤講師

●定価：本体8,800円+税 ISBN978-4-8433-6286-0 C3021 A5判上製/カバー装

2022年3月刊

## 目次から

- 序章 研究史の整理と本論の課題
- 第一章 『九冊物』からみた奏者番と記録作成
- 第二章 奏者番の師弟関係と文書継承
- 第三章 寛政改革期の文書政策と寺社奉行
- 第四章 寺社奉行吟味物調役の成立過程と昇進活動
- 第五章 天保期老中における文書管理と幕府人事  
——『御覚之控』を中心に——
- 第六章 天保期老中における手留の収集と文書管理  
——水野家・真田家を事例に——
- 第七章 慶応期奏者番における師弟関係と手留管理
- 終章

234

図1 勘定所役人・「調役」における支配関係

(注)「ろ」は老中支配、「か」は勘定奉行支配、「じ」は寺社奉行支配を示す。

以上、近世後期の「調役」を事例に、成立過程と昇進コース、人事決定過程を考察してきた。

「調役」の成立過程に関して、最初の手附任命は、次々と新たな寺社奉行が就任したため、下僚の必要性が生じたためである。そこで、松平定信は、寺社奉行の求めに応じて、手附を任命した。ただし、松平定信自身は、寺社奉行に対し一貫して、留役からの自立化を求めている。そのため、組頭格は不要であり、臨時職にすることを条件に認めていた。

つきに、「調役」の人材については、手附任命時に全く重視されていなかった。それゆえ、支配留役の任命にあたり、組頭格の羽田藤右衛門を置く体制に変更した「図一」。二度の改名に際しても、人員の増加には至らなかったが、問題のある人物を追い出すことで職場環境をよりよくしたであろう。

また、支配留役から吟味物調役の任命までの時期には、

考えられる。そのため、上役は推薦状を作成するだけでなく、若年寄に斡旋する場合もあった。

おわりに

本文  
本見  
約67%に縮小



「典調記」と呼ばれた秋元家の御用筆筒の引出(館林市立図書館秋元文庫所蔵)

## 本書の特色

- 幕府人事の決定過程における老中の役割を明らかにする。
- 老中・寺社奉行・奏者番といった大名役への昇進過程にはたした文書とその管理の重要性を解明する。
- 松平定信による幕府文書の徹底管理政策を考察し、実務レベルでの対応にも注目する。
- 水野忠邦旧蔵の秘蔵文書や収納筆筒から、幕府人事の決定過程や水野家による文書の徹底管理の形跡をひもとく。

表図版：[上] 西丸手留筆筒(東京都立大学図書館所蔵水野家文書) / [下] 「朝鮮通信使歓待図屏風画像」(部分、御寺泉涌寺所蔵)



〒101-0047  
東京都千代田区内神田2-7-6  
TEL.03(5296)0491  
FAX.03(5296)0493  
<http://www.yumani.co.jp/>  
e-mail eigyou@yumani.co.jp



## 翻刻 江戸幕府日記 全9巻

姫路酒井家本 [翻刻者] 江戸幕府日記刊行会 A5判上製  
●揃予価：本体162,000円+税 ISBN978-4-8433-6134-4 C3321

ゆまに書房 Tel.03(5296)0491/Fax.03(5296)0493 年月日		※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。	
江戸幕府の役職就任と文書管理		取扱店	
定価：本体8,800円+税 ISBN978-4-8433-6286-0 C3021		部	
お名前			
ご住所			
TEL ( )			